

記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年3月7日夕刊



今月21日に閉店する手芸専門店「とりのい」＝2月下旬、浜松市中区

浜松市中心街の中区田町で1888(明治19)年に創業した老舗手芸専門店「とりのい」(鈴木玄社長)が21日、閉店する。1万点に及ぶボタンなど豊富な品ぞろえで愛好家から親しまれてきたが、衣料の低価格化が進み、服を自分で縫う習慣が薄れた。経営状況が厳しくなり、130年超の歴史に幕を下ろす。

5代目の鈴木社長(50)によると、鳥居琴治氏が紳士服の仕立屋として創業し、1907年に鈴木社長の曾祖父が経営を引き継いだ。戦後は生地やボタンなどの小売りを手掛けるようになり、バブル期の1980年代後半ごろには市内に複数店を構えた。

86年に開店した今の店舗は「お客さんの困りごとに応えられるのが強い」(鈴木社長)。洋裁や手編み、刺しゅうなど8万種類の商品が並ぶ。特にボタンは1個数十円のシャツ用から、ガラスの装飾がちりばめられた1個8千円以上の婦人服用など多彩な在庫をそろえる。

18歳の時から勤める金子彰男店長(74)は「全盛のころはボタンの相談だけで客

浜松「とりのい」閉店へ

針仕事の友、愛された130年



圧倒的品数で信頼

1万点に及ぶボタンなど、幅広い手芸用品をそろえる店内。閉店後もインターネット販売は続ける

の列ができるほどだった」と懐かしむ。だが、90年代から安価な衣服が出回ると、家庭で服を直して長く着続ける習慣は薄れ、売り上げは減少。新型コロナウイルス禍の外出自粛で、さらに客足が減った。

店は閉じるが、会社は存続させて数百種類に及ぶ国内や欧州の刺しゅうキットを中心としたインターネット販売は続ける。鈴木社長は「ジャンルは限られるが、とりのいの名を残しつつ、手づくりの魅力を今後も伝えたい」と話す。

(浜松総局・白本俊樹)

①手芸店ではどのような物が売られていますか。2つ書きましょう。

() ()

②老舗手芸専門店が閉店することになった理由を書きましょう。

()

③あなたが家庭科の授業や家で手作りしたものや、これから作ってみたいものを書きましょう。

[]

年 組 名前

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2022年3月7日夕刊

浜松「とりい」閉店へ



今月21日に閉店する手芸専門店「とりい」=2月下旬、浜松市中区

浜松市中心街の中区田町で1886(明治19)年に創業した老舗手芸専門店「とりい」(鈴木玄社長)が21日、閉店する。1万点に及ぶボタンなど豊富な品そろえて愛好家から親しまれてきたが、衣料の低価格化が進み、服を自分で縫う習慣が薄れた。経営状況が厳しくなり、130年超の歴史に幕を下ろす。

5代目の鈴木社長(50)によると、鳥居琴治氏が紳士服の仕立屋として創業し、1907年に鈴木社長の曾祖父が経営を引き継いだ。戦後は生地やボタンなどの小売を手掛けるようになり、バブル期の1980年代後半ごろには市内に複数店を構えた。

86年に閉店した今の店舗は「お客さんの困りごとにより力所で応えられるのが強み」(鈴木社長)。洋裁や手編み、刺しゅうなど8万種類の商品が並ぶ。特にボタンは1個数十円のシャツ用から、ガラスの装飾がちりばめられた1個数千円以上の婦人服用など多彩な在庫をそろえる。

18歳の時から勤める金子彰男店長(74)は「全盛のころはボタンの相談だけで客

針仕事の友、愛された130年



圧倒的品数で信頼

1万点に及ぶボタンなど、幅広い手芸用品をそろえる店内、閉店後もインターネット販売は続ける

の列ができるほどだった」と懐かしむ。だが、90年代から安価な衣服が出回ると、家庭で服を直して長く着続ける習慣は薄れ、売り上げは減少。新型コロナウイルス禍の外出自粛で、さらに客足が減った。

店は閉じるが、会社は存続させて数百種類に及ぶ国内や欧州の刺しゅうキットを中心としたインターネット販売は続ける。鈴木社長はジャンルは限られるが、とりいの名を残しつつ、手づくりの魅力を今後も伝えたい」と話す。

(浜松総局・白本俊樹)

- ①手芸店ではどのような物が売られていますか。2つ書きましょう。
(・ボタン ・布 ・糸(ミシン糸・刺繍糸など) ・毛糸 ・リボン ・ミシン ・裁縫道具 など)
- ②老舗手芸専門店が閉店することになった理由を書きましょう。
(・90年代から安価な服が出回り、家庭で服を直して長く着続ける習慣が薄れたため
・新型コロナウイルス禍の外出自粛 など)
- ③あなたが家庭科の授業や家で手作りしたものや、これから作ってみたいものを書きましょう。
(・エプロン ・ナップサック ・小物入れ ・パジャマ ・マフラー など)

年 組 名前